

陳述書

2021年10月27日

横浜市環境影響評価審査会 殿

瀬谷環境ネット

準備書に対する意見書の概要及び都市計画決定権者の見解
表1(13～15)動物・植物・生態系についての陳述

土地区画整理事業内の相沢川流域には谷戸田が広がっている。最北部の物流地区、観光賑わい地区の谷戸には田んぼが広がり、原風景をとどめている。

私は、瀬谷環境ネットの一員として、相沢川の谷戸周辺で、いきもの観察を行い、2008年から定例観察会をスタートし、2010年からブログ“瀬谷環境ネットだより”に載せている。

[瀬谷環境ネットだより \(hatenablog.com\)](http://hatenablog.com)

都市計画決定者の見解によれば

生息環境は公園整備事業の対象事業実施区域内で保全対象種の生息環境を創出すると有る。

公園整備事業の計画には、レクリエーションエリア（硬式野球場・ドッラン・遊具広場・運動広場・大花壇・多目的広場）緑の発信・実践エリア（体験農園・展示施設・日本庭園・アウトドア体験施設）などが計画されている。

相沢川流域の谷戸の面積の70%以上が埋め立てられて、川は切り回しされ暗渠化する状態で公園整備事業内にどのように創出するのか。

“公園事業者と協議を行っていく”という見解であるが、現在の谷戸の環境を知る人が殆んど居ないなかで、この環境を創出できるとは思えない。

この場所は関係者以外立ち入り禁止の場所であり、正しく評価するために、都市計画決定権者には、現在の環境を知っていただき、環境を正しく評価できる専門の方に動物、野鳥、植物、昆虫、水生生物の保全について見解を示していただきたい。

夏の田んぼ風景

水と緑のせや写真館 2006年度～2010年度

2010年8月撮影

瀬谷区制50周年 記念カレンダー 夏(7月・8月)



田んぼ 収穫風景 2010年9月撮影



田んぼ 収穫風景 2010年10月撮影



田んぼ 風景 2017年11月撮影



田んぼ 風景 2020年9月撮影



イタチのマーキング 2010年11月撮



モズとネズミ 2017年11月撮影



本郷公園にて撮影





ノスリ

2011年2月撮影



ノスリ

2011年2月撮影



ハイタカ

2012年2月撮影



チョウゲンボウ

2010年12月撮影

サシバ 2020年9月撮影



サシバとカラス 2021年8月撮影



ホトトギス 2011年6月撮影



オオジシギ 2019年9月撮影





セッカ

2021年9月撮影



セッカの巣と卵

2009年7月撮影



ネット内のコガモ

2013年9月撮影



救出したコガモ

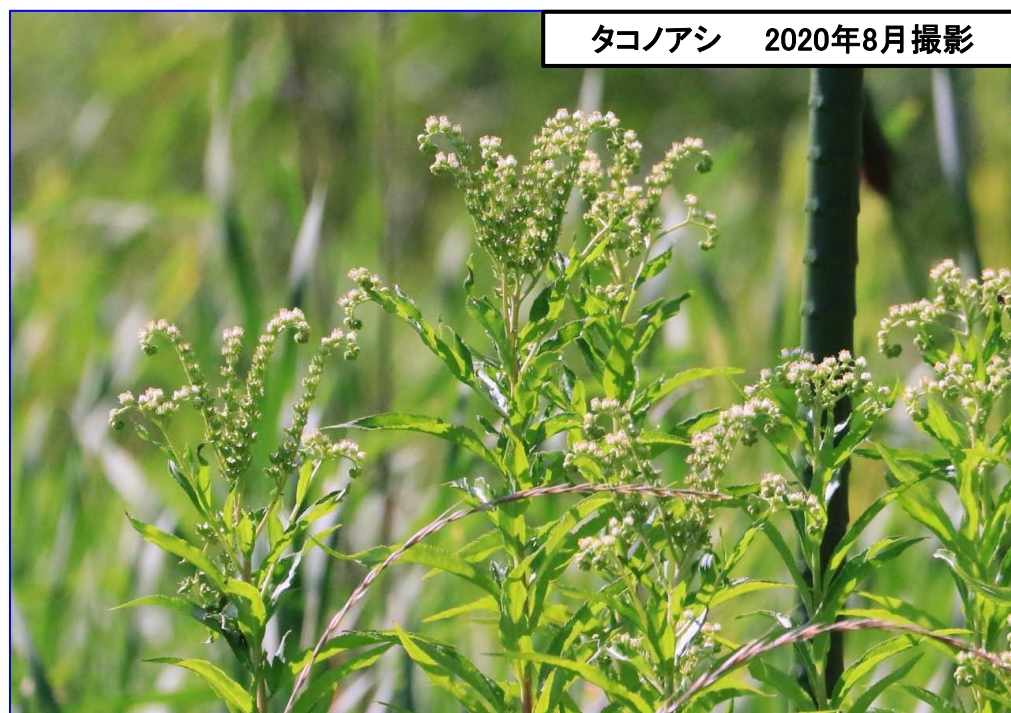
2013年9月撮影



オオアカバナ 2019年7月撮影



イチリンソウ 2015年4月撮影



タコノアシ 2020年8月撮影



ジンガサハムシ 2010年5月撮影



ハラビロカマキリとハリガネムシ 2011年10月撮

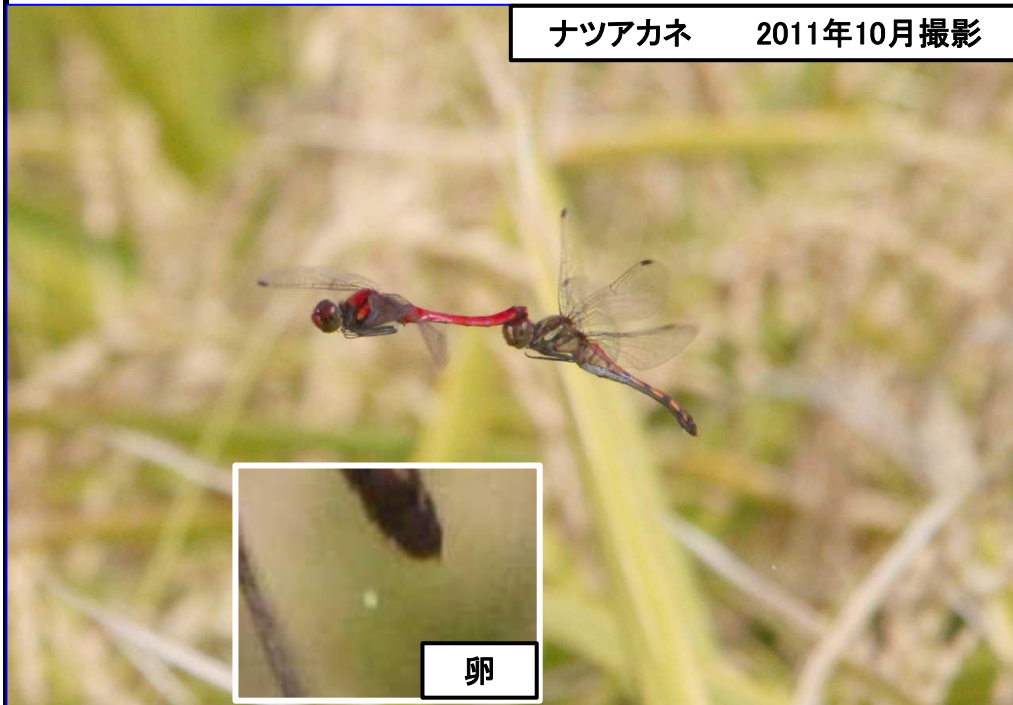


ケラ(おけら) 2018年3月撮影



ハラビロカマキリとハリガネムシ 2011年10月撮

ナツアカネ 2011年10月撮影



アキアカネ 2011年10月撮影



ハラビロトンボ 2020年6月撮影

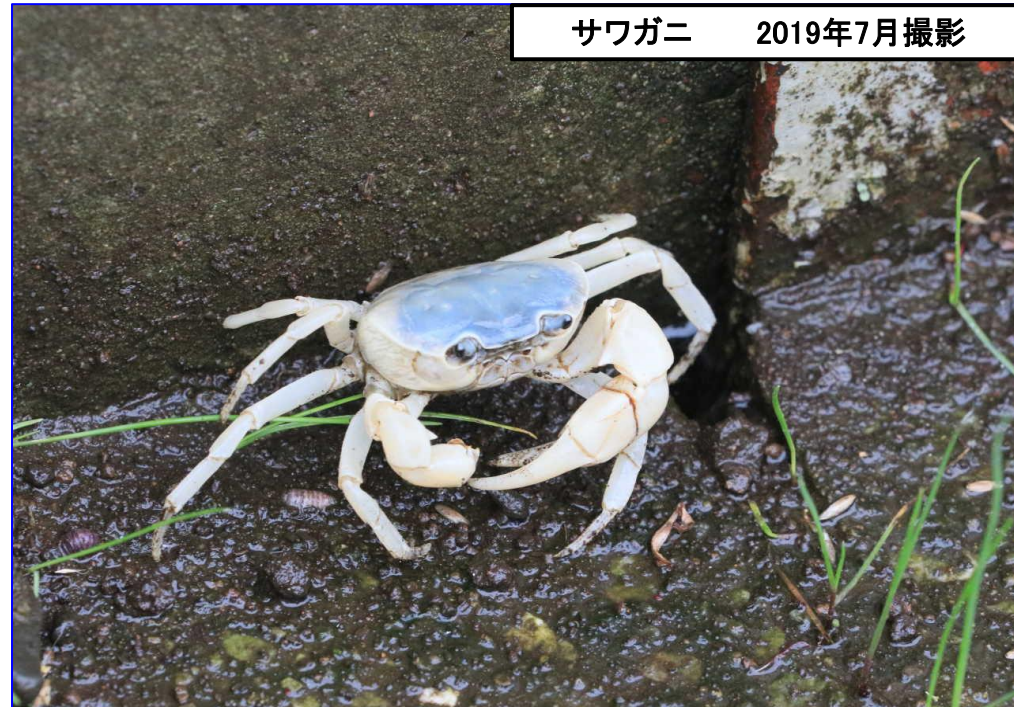


ギンヤンマ 2013年7月撮影





ヤマカガシ 2018年5月撮影



サワガニ 2019年7月撮影



メダカ 2016年6月撮影



淡水シジミ 2010年3月撮影

シュレーゲルアオガエル 2021年8月撮影



トウキョウダルマガエル 2011年6月撮影



アマガエル 2021年10月撮影



ミズムシとハグロトンボヤゴ 2010年3月撮影

